

令和 8 年度障害者支援課関連予算の概要について

○健康福祉部予算の状況

一 般 会 計

(単位：千円、%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		対前年度比 (A) / (B)
	当初予算額(A)	構成比	当初予算額(B)	構成比	
健康福祉部 計	132,064,402	100.0	128,008,375	100.0	103.2
民生費	110,615,385	83.8	107,366,254	83.9	103.0
衛生費	21,449,017	16.2	20,642,121	16.1	103.9

障害者支援課計	14,303,279	100.0	13,172,728	100.0	108.6
(うち主なもの) 自立支援給付費	9,295,292	65.0	8,398,665	63.8	110.7
障害児通所給付費	2,225,807	15.6	2,019,689	15.3	110.2
障害児入所給付費	317,846	2.2	356,498	2.7	89.2
市町地域生活支援事業	147,490	1.0	154,941	1.2	95.2

※障害者支援課予算は全て民生費。

特 別 会 計

(障害者支援課予算はなし)

障害者支援課

(単位:千円)

事業名	予算額	事業概要
障害者安心生活支援事業	1,595	市町へのアドバイザー派遣を通じた相談支援体制の整備を図るとともに、研修を通じた相談支援に関する基盤整備を行い、障害者が安心して自立し社会参加できる環境を整備する。
障害者いきいきサポート事業	37,016	相談支援、生活訓練、情報保障等の社会参加促進施策を総合的に実施する。 ・相談支援事業、生活訓練等事業 ・意思疎通支援者養成事業
新 手話施策推進事業	10,100	聴覚障害者のうち手話を使用して生活を営む者(ろう者)が手話により自由に表現し、意思疎通を円滑に行うことができる地域社会の実現に向け、手話通訳者の確保・養成や資質の向上、手話の普及啓発を推進する。
あいサポート運動推進事業	4,959	障害者がいきいきと活躍できる地域社会の実現を図るため、誰もが障害に対する理解を深め、配慮を実践する「あいサポート運動」を推進する。
ブレイクスルー！障害者アート躍進事業	9,000	障害者の文化芸術活動を通じたさらなる自立や社会参加の促進を図るため、障害者芸術文化活動支援センターを設置し、支援の枠組みを整備するとともに、障害者の文化芸術活動の普及を推進する。
やまぐちパラアスリート支援事業	1,000	パラリンピックやデフリンピックなど、世界レベルの大会で活躍することを目指して活動している選手を「やまぐちパラアスリート」として支援するため、遠征費や強化費等の活動経費の一部を助成する。
障害者スポーツ県民参加推進事業	10,216	スポーツを通じた障害者の社会参加と県民理解の促進を図り、双方が障害者スポーツに参加しやすい環境づくりを推進する。
全国障害者スポーツ大会派遣事業	28,544	第25回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ2026」へ山口県選手団を派遣する。 ・会期：10月23日～26日
こどものパラスポーツ体験事業	13,000	障害のあるこどもとないこどもの交流、相互理解の促進に向けたパラスポーツ体験機会の提供を行う。 ・パラスポーツ体験イベントの開催 ・市町が主催するパラスポーツイベントへの補助
障害者ICTサポート総合支援事業	4,596	障害者ICTサポートセンターの設置や地域におけるICT機器の操作支援などの体制を充実させることで、障害のある方のICT機器の利用機会の拡大や活用能力の向上を図る。
障害者自立支援給付費	9,295,292	障害者の福祉の増進を図るため、介護給付費や自立支援医療費等の市町が要する障害福祉サービス費等の費用について負担する。
障害児通所給付費	2,225,807	障害児に必要な発達支援を行うため、児童発達支援や放課後等デイサービス等の市町が要する障害児通所給付費等の費用について負担する。
障害者就業・生活支援センター運営事業	42,942	障害者の就職や職場定着に向けて、就業に伴う日常生活・社会生活上の支援を実施する。 ＜実施箇所＞障害者就業・生活支援センター（県内6箇所）
知的障害者社会自立促進事業	238	在宅の知的障害者に対しての日常生活の援助を行う。 ・知的障害者地域生活援助事業 食生活、金銭管理、健康管理等の日常生活援助
市町地域生活支援事業	147,490	障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を実施する。 ・相談支援事業、成年後見制度利用支援事業 等
障害者地域生活支援推進事業	25,203	障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域生活への移行を推進する。 ・地域生活定着支援センターの設置・運営 等
医療的ケア児支援推進事業	715	医療的ケアが必要な障害児とその家族の地域生活を支援する。 ・関係機関の連携体制の構築 ・家族相談会・交流会の実施 等

(単位:千円)

事業名	予算額	事業概要
医療的ケア児支援センター運営事業	8,130	医療的ケア児及びその家族その他の関係者に対する専門的な相談支援を行う拠点として、医療的ケア児支援センターを運営する。 ・専門相談支援、関係機関等への情報提供・連絡調整等 ・コーディネーター養成研修等の実施 ・介護職員等を対象とした喀痰吸引等研修の実施
医療的ケア児安心子育て推進事業	30,435	医療的ケア児が健やかに成長できるよう、医療的ケア児の受け入れが可能な障害児通所支援事業所を開設・拡充する法人に対し、必要な看護職員配置や設備整備・備品購入等に要する費用を補助する。
障害福祉事業所ICT等導入モデル事業	1,600	障害福祉サービス等事業所の業務効率化や業務負担軽減を図るため、モデル事業所へのICTやロボット導入を支援するとともに、セミナー開催を通じて県内事業所への導入を促進する。
障害者就労支援事業	4,689	障害者就労施設に対し、工賃向上に向けた取組や経営改善を支援する。 ・企業等からの受注確保に向けた共同受注窓口の機能強化 等
高次脳機能障害支援普及事業	10,200	高次脳機能障害者に対する専門的な相談支援、普及啓発、障害の特性に応じた支援手法に関する研修、関係機関との地域支援ネットワークの充実等を行い、支援体制の基盤整備を図る。
障害者福祉施設整備費補助事業	418,597	障害のある人が、地域において適切な障害福祉サービス等が受けられるよう、県障害福祉サービス実施計画に基づき、事業所等の基盤整備を促進し、サービス提供体制の充実を図る。
農福Win-Win連携事業	7,126	農業分野と福祉分野における課題解決のため、お互いに協力し合うことで新しい価値を生み出すと同時に、双方に利益をもたらす良好な関係構築できる農福連携を推進する。 ・農福連携マルシェの開催 ・農福連携マッチングの支援
障害者権利擁護センター運営事業	7,654	「障害者権利擁護センター」を設置し、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応その他適切な支援を行うため、相談窓口の設置や関係機関等の協力体制の整備、支援体制の強化などを図る。
難聴児支援推進事業	5,695	難聴児とその家族等に対し、乳児期から切れ目なく、多様な状態に応じた支援を推進する。 ・難聴児支援地域協議会の設置、家族支援・人材育成 ・軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業
発達障害児地域支援体制強化事業	646	発達障害児やその家族に対する適切な支援が“身近な地域で、切れ目なく”受けられるよう、市町及び関係支援機関による地域支援体制の強化を図る。
発達障害者支援センター運営事業	28,356	発達障害児(者)及びその家族等に対する相談支援、発達支援、就労支援や関係機関等との調整を行う「発達障害者支援センター」を運営する。 ・地域支援マネージャーによる困難事例へのバックアップ ・地域のかかりつけ医等への発達障害対応力向上研修実施
こどもの発達支援体制整備事業	12,000	各圏域の児童発達支援センターを中心とした、地域の障害児や発達の気になるこどもへの支援体制の整備を行う。 ・専門職員(言語聴覚士等)による保育所等への巡回支援 ・保育所等職員向け研修の実施 ・外来相談対応
児童保護費	353,915	要保護児童に対し、障害児入所施設等への保護措置を行い、保護、指導、治療等を行うことにより、児童の健全な育成、福祉の積極的増進を図る。
障害者支援施設等光熱費高騰対策支援事業	199,245	障害者支援施設等において、質の高いサービス等が継続できるよう、光熱費高騰に対する支援金を支給する。
障害者支援施設等食料費高騰対策支援事業	113,018	障害者支援施設等において、利用者への食事提供に影響が生じないよう、食料費の上昇分を支援する。

【医療的ケア児などへの支援の充実】

医療的ケア児支援推進事業	715 千円
医療的ケア児支援センター運営事業	8,130 千円
医療的ケア児安心子育て推進事業	30,435 千円
《障害者支援課》	

趣 旨

医療的ケア児とその家族が地域で安心して暮らせるよう、関係機関等の連携体制を構築するとともに、専門的な相談支援等を行う医療的ケア児支援センターの運営や医療的ケア児の受入れが可能な事業所整備等に取り組みます。

事業の概要

◇医療的ケア児支援推進事業

○関係機関による協議の場の設置

保健、医療、福祉、教育等の各分野の関係機関及び当事者団体等から構成される協議の場を設置して、医療的ケア児等の支援に関する課題と対応策を検討

○医療的ケア児養育家族ピアサポート事業

医療的ケア児の既養育者（ピアサポーター、家族間支援者）による相談会や交流の場の設定等を通じて、医療的ケア児の家族同士が共に支え合える体制構築を支援

◇医療的ケア児支援センター運営事業

○医療的ケア児支援センターの運営

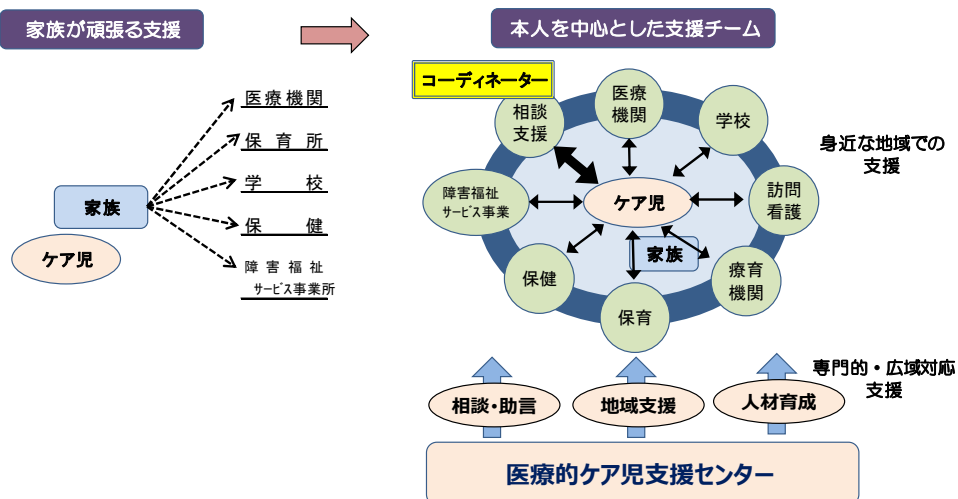
医療的ケア児及びその家族や関係者に対する専門的な相談支援や関係機関等への情報提供・連絡調整を実施

○医療的ケア児等コーディネーター養成研修事業

医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの養成研修を実施

○医療的ケア喀痰吸引等研修事業

介護職員等を対象とした喀痰吸引及び経管栄養に関する研修を実施



◇医療的ケア児安心子育て推進事業

医療的ケア児の新たな受入れ又は受入定員の拡大に必要な看護職員配置や設備整備・備品購入等に要する費用の一部を補助

[対象法人] 医療的ケア児を受け入れる障害児通所支援事業所を開設・拡充する法人

[基準額] 看護職員配置：2,645千円（定額）

設備整備等：10,000千円（補助率：県3/4、事業者1/4）

[補助上限] 10,145千円

[対象経費] 看護職員配置に係る人件費

施設改修・設備整備

医療用機器等備品

送迎用車両の導入・改修



【医療的ケア児などへの支援の充実】

発達障害者支援センター運営事業 ≪障害者支援課≫	28,356 千円
-----------------------------	-----------

趣 旨

発達障害者及びその家族が、身近な地域で必要な支援を受けられるよう、相談支援、発達支援、就労支援、医療機関等との調整などを行う「発達障害者支援センター」を運営します。

事業の概要

○発達障害者支援センター運営事業

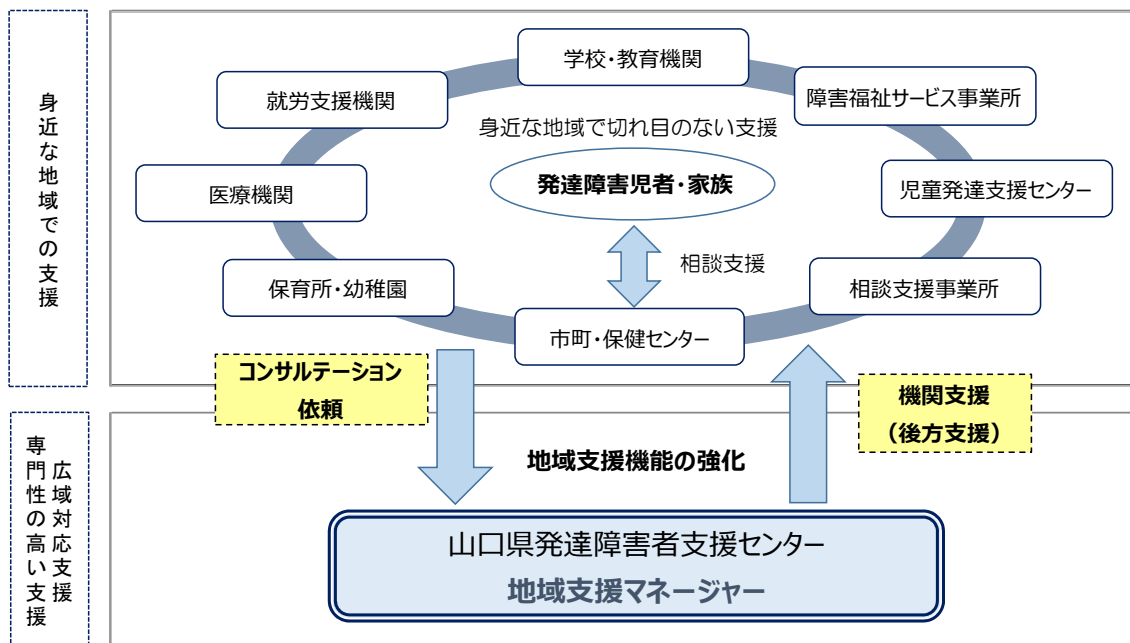
発達障害者支援センターにおいて、発達障害者及びその家族に対する相談支援や関係機関等への情報提供を実施

○かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業

国が実施する指導者養成研修に指導的役割を担う医師を派遣し、地域のかかりつけ医等を対象とする伝達研修を実施

○発達障害者コンサルテーション強化事業

発達障害者支援センター等に地域支援マネージャーを配置し、地域の施設・事業所等の支援機関に対するコンサルテーションによる後方支援を実施



【医療的ケア児などへの支援の充実】

難聴児支援推進事業	5,695千円
《障害者支援課》	

趣 旨

難聴児とその家族等に対し、乳児期から切れ目なく、多様な状態像に応じた支援が行えるよう、総合的な支援体制を整備するとともに、軽度・中等度難聴児への補聴器購入費等の助成を実施し、難聴児支援の推進を図ります。

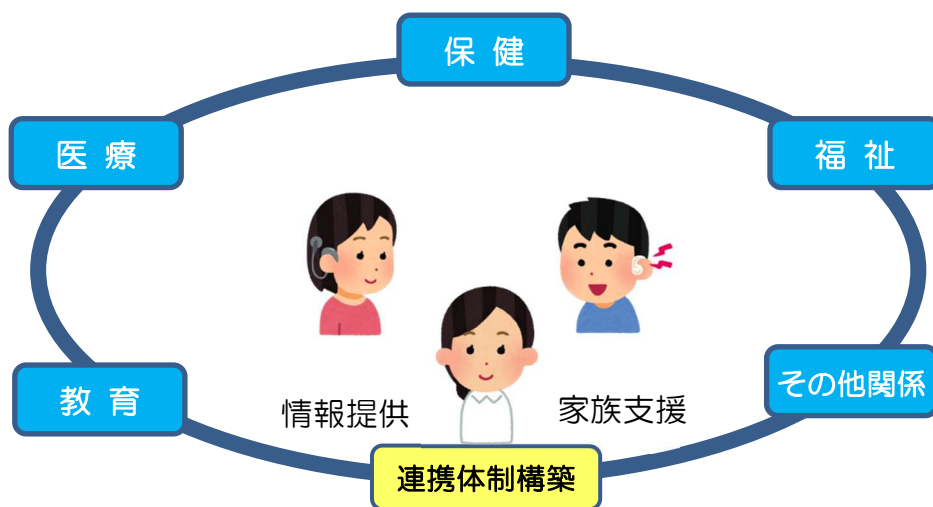
事業の概要

○難聴児支援体制整備事業

- ・難聴児支援地域協議会の設置
難聴児の支援に携わる関係機関及び当事者団体等から構成される協議の場を設置し、地域全体の難聴児等の支援に関する課題と対応策の検討等を実施
- ・家族等に対する支援
難聴児家族や関係者からの、人工内耳、補聴器、手話、療育等の難聴児の子育てに関する様々な相談への対応や適切な情報提供を実施
- ・難聴児の通う地域関係機関への訪問支援の実施
- ・難聴児支援に関わる事業所等職員の専門性向上研修の実施

○軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業

国助成制度の対象とならない難聴児に対して、言語能力の健全な発達を図るため、補聴器購入費等を助成



【医療的ケア児などへの支援の充実】

こどもの発達支援体制整備事業 《障害者支援課》	12,000 千円
----------------------------	-----------

趣 旨

こどもの発達が「気になる段階」から適切な支援を行うことができるよう、県内各圏域に設置されている児童発達支援センターを中心とした、地域の障害のある子どもや発達の気になる子どもへの支援体制を整備します。

事業の概要

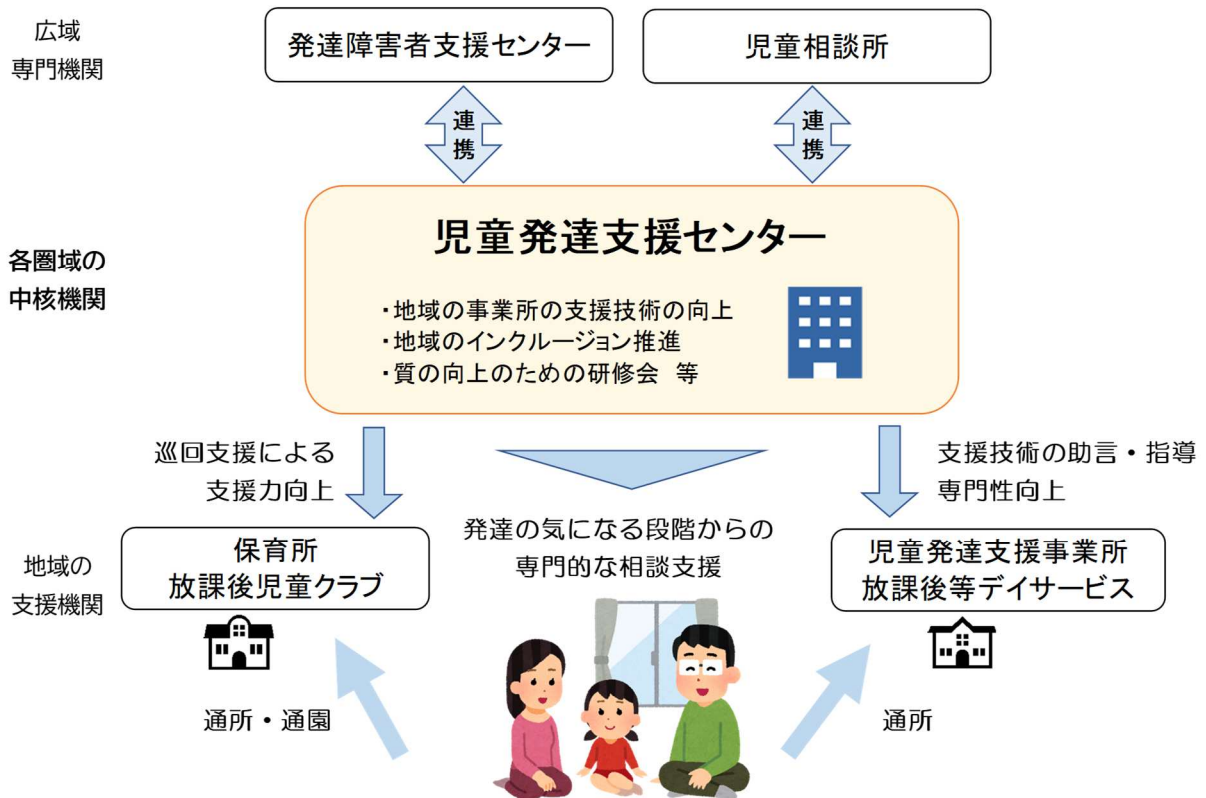
○児童発達支援センターの専門性に基づく支援の実施

- ・発達の気になる段階からの早期の発達支援・家族支援

<参考> 県内の児童発達支援センター 計10箇所（令和7年12月末現在）

○地域における障害児支援の質の向上

- ・地域の支援事業所への助言・指導、専門性向上研修の実施
- ・保育所等への巡回支援を実施し、職員等の支援力を向上



【利便性が高く安心・安全な行政サービスの提供】

障害者 ICT サポート総合推進事業 《障害者支援課》	4,596 千円
--------------------------------	----------

趣 旨

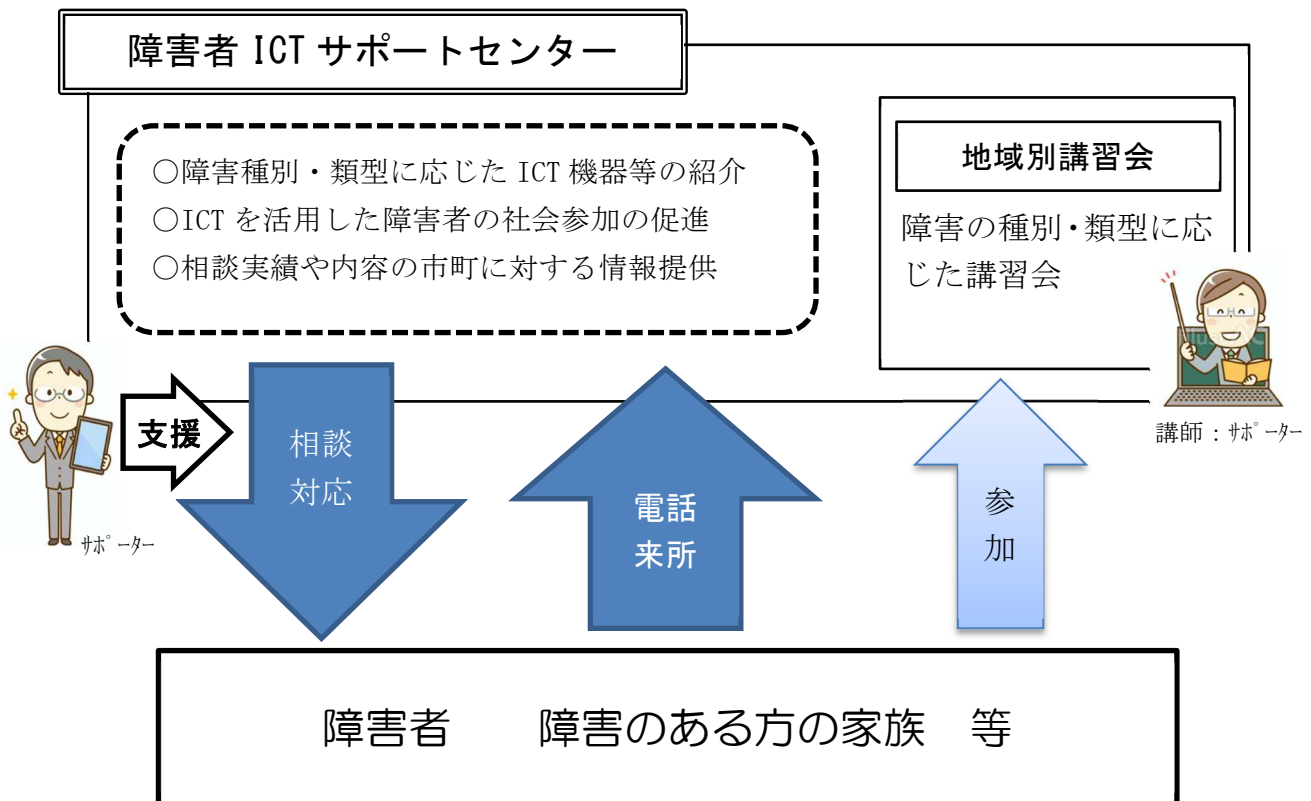
誰一人取り残されないデジタル社会の実現を図るため、デジタル機器の活用に不安のある障害のある方が利便性を享受し、より豊かな生活を実現できるよう、障害者 ICT サポートセンターを運営し、障害のある方の ICT 機器の利用機会の拡大や活用能力の向上を支援します。

事業の概要

○障害者 ICT サポートセンターの運営

- ・ 障害者やその家族、障害福祉事業所等からの ICT 機器の利用相談を支援
- ・ 地域別講習会の開催
- ・ 指導者（サポーター）養成研修の実施

<事業全体イメージ>



【障害のある人とない人の相互理解の推進】

新 手話施策推進事業 《障害者支援課》	10,100 千円
-------------------------------	-----------

趣 旨

聴覚障害者のうち手話を使用して生活を営む者（ろう者）が手話により自由に表現し、意思疎通を円滑に行うことができる地域社会の実現に向け、手話通訳者の確保・養成や資質の向上、手話の普及啓発を推進します。

事業の概要

○手話通訳者の養成等

①若年層の手話通訳者の養成

山口県立大学と連携して、概ね 35 歳以下の者を対象とした講座を開催

②手話通訳者の養成・派遣

聴覚障害者情報センターにおいて、市町の手話奉仕員研修修了者等を対象に、若年層に限らない手話通訳者の養成及び派遣を実施

○手話通訳士の養成

手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）に合格することを目指す者を対象とした研修を実施

○手話の普及啓発

県民が手話に親しみ、手話や聴覚障害に関する理解を深めるイベントを聴覚障害者団体・手話関係団体と連携して開催

《若年層の手話通訳者の養成》



手話通訳講座

《手話の普及啓発》



あいサポート手話フェスティバル

【障害のある人となない人の相互理解の推進】

ブレイクスルー！ 障害者アート躍進事業 《障害者支援課》	9,000 千円
---------------------------------	----------

趣 旨

障害者の文化芸術活動を通じたさらなる自立や社会参加の促進を図るため、障害者芸術文化活動支援センターを設置し、支援の枠組みを整備するとともに、障害者の文化芸術活動の普及を推進します。

事業の概要

○障害者芸術文化活動支援センターの設置

障害者芸術文化活動支援センター設置により、地域における障害者の芸術文化活動を推進

- ・相談支援
- ・障害者の芸術文化活動を支援する人材の育成
- ・関係者のネットワークづくり
- ・芸術文化活動（鑑賞・創造・発表等）に参加する機会の確保
- ・情報収集・発信

《芸術文化活動に参加する機会の確保》

《芸術文化活動を支援する人材の育成》



県障害者芸術文化祭



障害者アートセミナー

【障害のある人とない人の相互理解の推進】

障害者スポーツ県民参加推進事業	10,216 千円
こどものパラスポーツ体験事業	13,000 千円
やまぐちパラアスリート支援事業	1,000 千円
《障害者支援課》	

趣 旨

障害のある人のスポーツの振興を図るための環境整備を推進するとともに、共生社会の実現に向け、障害の有無にかかわらず、誰もが障害者スポーツに親しめる機会づくりを促進します。

事業の概要

◇障害者スポーツ県民参加推進事業

- 競技団体による選手育成体制の整備
 - ・競技団体主体による選手の発掘・育成を推進する体制を整備
- キラリンピックの開催
 - ・全国障害者スポーツ大会への派遣選手選考会を兼ねた県内最大の障害者スポーツの祭典「キラリンピック」の開催
- 障害者スポーツの支援者の確保・養成
 - ・パラスポーツ指導者やボランティアの養成研修会の実施

◇こどものパラスポーツ体験事業

- パラスポーツ体験イベントの開催
 - ・パラスポーツ体験会を開催
- 市町主催パラスポーツイベントへの補助
 - ・パラスポーツをより身近な地域で親しめるよう市町の取組を支援

◇やまぐちパラアスリート支援事業

パラリンピックやデフリンピックなど、世界レベルの大会で活躍することを目指して活動している選手を「やまぐちパラアスリート」として支援するため、遠征費や強化費等の活動経費の一部を助成



キラリンピック
(サウンドテーブルテニス)



パラスポーツ指導員養成講習会



R7 パラアスリート認定式

【障害のある人となない人の相互理解の推進】

<p>あいサポート運動推進事業</p> <p>《障害者支援課》</p>	<p>4,959千円</p>
-------------------------------------	----------------

趣 旨

障害のある人がいきいきと活躍できる地域社会の実現を図るため、誰もが障害に対する理解を深め、配慮を実践する「あいサポート運動」を推進します。

事業の概要

○あいサポーター等の養成

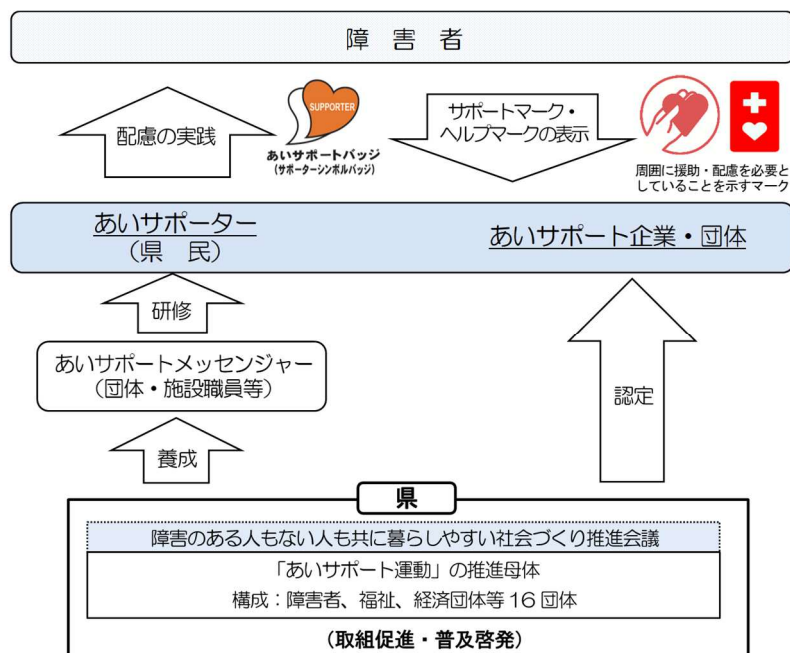
- ・あいサポーター研修
障害の特性、配慮等を理解する研修を申込に応じて随時実施
- ・あいサポートメッセンジャー養成研修
あいサポーター研修実施者を養成する研修を開催
- ・あいサポーターメッセンジャーステップアップ研修
あいサポーター研修実施者を対象としたスキルアップ研修を開催

○あいサポート企業等の認定・公表

あいサポート運動に取り組む企業・団体を認定、HP公表

○若年層を対象とした「あいサポート運動」の普及啓発

- ・障害児者との協同イベント
県内の大学、専門学校、企業等の若者を対象としたイベントを開催
- ・児童向けあいサポーター研修の推進
「あいサポーターキッズハンドブック」を活用した児童向け研修の開催を推進
- ・あいサポート通信の発行
イベントや研修の実施状況、企業・団体での取組等を紹介



【障害者の社会的・経済的自立の支援】

障害者就労支援事業 農福 Win-Win 連携事業	4,689 千円 7,126 千円
《障害者支援課》	

趣 旨

障害のある人の経済的自立や社会参加を促進するため、障害者就労施設の工賃向上等に向けた取組の支援や、安心して就労することができる環境づくりを図ります。

事業の概要

◇障害者就労支援事業

障害者就労施設の工賃向上に向けた受注機会の拡大、障害者就労施設の経営支援

○共同受注窓口の機能強化

- ・障害者就労施設への発注拡大に向けた企業・自治体の担当者による協議会の設置
- ・障害者就労施設における収益性の向上を図るため、課題別のワーキンググループを設置

○工賃向上への支援

- ・大型商業施設やイベント等で障害者就労施設の大規模販売会を開催するとともに、商品と併せて施設の取組をPRすることにより、販売会終了後の施設の収益向上を支援

◇農福 Win-Win 連携事業

県内の障害者施設の生産した農産物や加工品等を集めた大規模な販売会（マルシェ）による農産物等のPRや、農業分野と福祉分野の連携の推進に向けたマッチング支援を実施

○農福連携マルシェの開催

- ・障害者就労施設で生産した農産物及び加工品の販売会
- ・障害者就労施設の活動内容のPR
- ・障害者就労施設で生産した農産物等を活用した、屋台、喫茶等の出店



○農福連携マッチングの支援

- ・農業分野と連携して、福祉施設と農業者のマッチング体制の構築・機能強化

【産業イノベーションの展開に向けた研究開発力の強化・産業人材の育成・確保】

障害福祉事業所 ICT等導入モデル事業 《障害者支援課》	1,600 千円
--	----------

趣 旨

ICT・ロボット技術の活用による障害福祉サービス事業所等の業務の効率化及び職員の業務負担の軽減が図られるよう、ICT・ロボットをモデル的に導入し、県内事業所への導入を促進します。

事業の概要

○モデル事業所へのICTの導入支援

業務の効率化及び職員の負担軽減に役立つICTの導入を支援

【対象ICT機器】

情報端末、ソフトウェア（開発の際の開発基盤のみは対象外）、AIカメラ、通信環境機器、保守経費等

○モデル事業所へのロボットの導入支援

身体介護が必要となる場面等で活用できる介護ロボットの導入を支援

【対象ロボット機器】

移乗介護、移動支援、排泄支援、見守り・コミュニケーション、入浴支援、機能訓練支援、栄養管理支援等

○ICT・ロボット導入を促進するためのセミナーの実施

モデル事業所による成果報告等を行い、具体的な導入効果等を情報共有することで各事業所のICT・ロボット導入を促進

